



アドビシステムズ社、デジタルパブリッシングへの移行を 支援する ADOBE INDESIGN CS5 を発表

印刷フォーマットとインタラクティブフォーマットによる、
インパクトのあるコンテンツの作成・配信が容易に

【2010年4月12日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグ ティーゲル、以下アドビシステムズ）は本日、ADOBE® IN DESIGN® CS5 が、2010年5月28日（金）から、アドビストアおよび全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて開始されると発表しました。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。また、アドビストアでは4月12日（月）～6月30日（水）まで、ADOBE CREATIVE SUITE® 5 各製品の発売を記念して、「アドビストア限定5大特典キャンペーン」を実施します。（<http://www.adobe.com/jp/joc/store>）

汎用的なページレイアウトソフトウェアの魅力的な最新版として、InDesign CS5 は紙媒体やオンライン、そして端末上でページレイアウトを効率的に提供することができます。新世代のタブレットデバイスによって、雑誌、書籍、新聞といった市場が変わりつつある中、InDesign CS5 を使用することで、インタラクティブやアニメーションを備え、動画や音声を含むデジタルドキュメントを提供することができます。デザイナーや出版社は、画期的かつ印象的に、人々とページコンテンツを結び付けることができます。

InDesign CS5 は、単体製品として提供されるほか、ADOBE CREATIVE SUITE® 5 DESIGN PREMIUM/STANDARD と ADOBE CREATIVE SUITE 5 MASTER COLLECTION（別途リリース参照）の構成製品として提供されます。

アドビシステムズ社 クリエイティブソリューションビジネスユニット担当バイスプレジデント兼ジェネラルマネージャーであるデーブ バーケット（David Burkett）は、「InDesign CS5 は、プリントパブリッシングワークフローにとって欠かせない要素であり、出版、メディア、広告といった業界が、新興のデジタルプラットフォームをターゲットにしようとする中、すでに最前線で活用されています。業界が紙媒体とデジタルメディアの両方で高収益ビジネスを構築しようとする中、当社は InDesign CS5 による技術革新を継続することで、最新携帯端末のもたらす機会を活用した、美しくインパクトのある作品をお客様が提供できるよう支援しています」と述べています。

強力で画期的なデジタルドキュメントの作成

InDesign CS5 によって、デザイナーは、既存のスキルセットを活用し、デジタルドキュメントを作成できます。InDesign 内で直接作業を行う際、ユーザーは、Flash Platform 向けの表現力豊かなインタラクティブドキュメントを提供するため、タイムラインで作業を行ったり、コードを書かずに、MP3 の音声ファイル・動画・アニメーション・インタラクティブコンテンツを追加できるようになりました。近日登場予定の FLASH® PLAYER 10.1 と ADOBE AIR® 2 は、モバイル画面で高性能を実現できるよう最適化されており、端末本来の

機能を活用することで、より表現力豊かで臨場感あるユーザー体験を実現できるよう設計されています。InDesign CS5 のページレイアウトは、ノート型 PC から携帯電話まで、様々なワイヤレスデバイス上で提供可能です。業界標準の EPUB ファイル形式のサポート強化により、Sony Reader、Barnes & Noble のヌーク、Apple iPad などのタブレットなど、リーダー機器に電子書籍を提供できます。

Condé Nast の編集作業担当バイスプレジデントのリック リバイン (Rick Levine) 氏は、「すべての雑誌、出版物の制作で Adobe InDesign を活用している当社のクリエイティブプロセスにとって不可欠です。Creative Suite 5 の登場により、当社はこうしたコンテンツを新たなプラットフォームに提供し、読み手にかつてない体験をお届けできます」と述べています。

InDesign の勉強部屋を運営する森裕司氏は「Adobe InDesign が誕生してから 10 年（日本語版は 9 年）が経過し、CS5 で InDesign も 7 世代目となります。現在ではレイアウトソフトのデファクトスタンダードとして、多くのユーザーに愛されています。この 10 年で機能的にも大きく進化しましたが、次のバージョンでは『スムーズな操作』をポイントに、使い勝手を改善するためのブラッシュアップが随所に見られます。また、クロスメディアを意識した新機能にも注目です。『印刷に関係ない機能はいらない』という声も多く聞かれますが、雑誌の廃刊等、暗いニュースが多く中、新しいメディアへの取り組みは必須と言えるでしょう。EPUB や SWF への書き出し等、これからますます需要が高まるであろう機能強化にも期待しています。」と述べています。

レビュープロセスの合理化

新たなツールとサービスが InDesign CS5 と連携することにより、レビュープロセスの効率化を実現できます。「Adobe CS Review」によって、ユーザーは、InDesign CS5 内からドキュメントのレビューをオンラインで作成・共有できます。同僚や顧客は、搭載されている注釈ツールにより、Web ブラウザを使用してコメント付けを行うことができ、彼らのフィードバックは、InDesign のページレイアウト作業の中で閲覧することができるため、共同作業はより簡単になり、プロジェクトの締め切りにより効率的に対応できます。Adobe CS Review は、5 種類のオンラインサービスで構成され、クリエイティブワークフローの代表的な側面を高速化する新サービス、Adobe CS Live の一部です。CS Live オンラインサービスは、期間限定で無償提供され、現在は、Adobe BrowserLab、Adobe CS Review、Acrobat.com、Adobe Story（英語のみで利用可能）、Omniture の SiteCatalyst® NetAverages™で構成されます。

少ない時間でより多くの作業を

Adobe InDesign CS5 は、生産性向上と制作に関する新機能・強化機能を豊富に取り揃えており、ユーザーは、ドキュメントの作成、編集、出版をより迅速に行うことができます。こうした機能には、簡素化されたオブジェクトの選択・編集、単一のソースファイルによる複数のページサイズ、InDesign ドキュメントのテキスト変更のトラック、ADOBE ILLUSTRATOR® CS5 と ADOBE PHOTOSHOP® CS5 に採用されているパネルさながらの、全く新しいレイヤーパネルがあります。最新の制作機能には、ドキュメントインストールフォントやバックグラウンドでの PDF 書き出しなど生産性を向上する機能や、利用しやすいパネルによる、InDesign CS5 内の Adobe Mini Bridge® のサポートがあります。

InDesign パブリッシングファミリによるソリューションのカスタマイズ

InDesign CS5、Adobe InCopy® CS5、InDesign CS5 Server は、アドビ システムズのパブリッ

シング製品ファミリーです。Adobe InCopy CS5は、プロフェッショナル向けのライティング・編集プログラムであり、InDesign CS5との緊密な連携により、コラボレーティブな編集ワークフロー向けの包括的なソリューションを実現します。InDesign CS5 Serverは、InDesign CS5パブリッシングエンジンのサーバ版であり、カスタマイズされたパブリッシングソリューションへと組み込むことで、デザインとパブリッシングの自動化を実現します。また、InDesign Serverの新機能によって、ダウンタイムの削減、制作サイクルの短縮化、より多くの言語でのパブリッシングの自動化の機会が、これまで以上に高まります。InDesignファミリーは、十分な拡張に対応しており、出版者の特殊なニーズや要件に応じ、拡張可能なカスタマイズされたソリューションを実現できます。

製品に関する詳細な情報は以下の URL をご参照ください。

<http://www.adobe.com/jp/products/indesign/>

アドビストア提供価格（税込）

- **本バージョンからは、すべての単体製品の特別提供版は、アドビストアのみでの取り扱いになります。**
- **アドビストアでは、各製品のダウンロード版も提供しています。ダウンロード版は本体価格のみでご購入いただけます。**

ADOBE INDESIGN CS5 日本語版 (Windows 版 / Mac OS 版)

■ 製品版	93,240 円	(本体価格 88,800 円)
■ アップグレード版 ^{※1}	26,250 円	(本体価格 25,000 円)
■ 特別提供版 ^{※2}	26,250 円	(本体価格 25,000 円)
■ 学生・教職員個人版	28,140 円	(本体価格 26,800 円)

※1 アップグレード版の対象ユーザーは、Adobe InDesign CS2/3/4 日本語版の正規登録ユーザー

※2 特別提供版の対象ユーザーは、Adobe PageMaker 7.x または 6.x 日本語版の正規登録ユーザー

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に革新をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。